

10月定例会報告

10月23日(土)午後1時30分～5時

会場：立川・NHK会議室 出席者17名

今月から降旗 廣邦さん(青梅市)が入会され、自己紹介をして頂き、拍手で迎えられました。出席者はNHKから海老澤・森さんの2氏と会員15名の計17名でした。司会進行は黒澤



幹事が務めました。

1. 撮影会の実施要領を決定

場所等が未決定だった11月27日(土)の撮影会を神代植物公園で「カエデ」の紅葉を中心に行うことを決定しました。

2. 放映ビデオの上映と検証

杉山さんが担当した「みんなのビデオ」9月分は火曜日には1回も放映が無く、また、加藤 守さんが担当した10月には2回の放映があり、そのうち一人の会員の作品が放送されました。

保戸塚 時久さん 10月12日放映「八王子車人形」



「八王子車人形体験・発表講座」全20回の第3回目で、車人形の基本動作練習と三番叟の稽古の様子を撮影。

3. 自主作品の発表と海老澤・森 講評

渡辺 實さん「夫婦旅(49)昭和記念公園サンシュユ」



3分41秒 早春の昭和記念公園で、ウメと共に咲くサンシュユを初めて入念に撮り、

さわやかな感慨を覚えました。評：映像が安定して見やすかったが、現場でのレポートが欲しかった。

ツーショットで歩いてフレームインしたあと、もう少し長く見せてからディゾルブすると良かった。

大熊 昇さん「便り」3分00秒



妻の友人から来た絵手紙を1年間まとめてみました。評：1枚ずつをもう少しゆっくり

見られると雰囲気が出た。文面の文字だけのアップもあると良かった。

加藤 守さん「紅葉の栗駒」7分00秒 (HDV)



須川湖の紅葉は天気が悪く三脚を忘れて最悪でしたが、何とか手ブレを抑えての撮影でした。評：三脚無しと

は思えず、手ブレは気にならなかった。場所が変わって真めくりしたら、ワイドの画を見せて場所などのスーパーを入れる、というようなスタイルを決めると良い。

古谷 毅さん「ふるさと一番! 遠野から」6分40秒



岩手県遠野市に旅したら、NHK「ふるさと一番」のTV中継リハーサルに偶然出会った。そこでその模様と

本番のTVを織り交ぜて、まとめてみました。評：TV本番画面と実写とが交錯して判りにくかった。先にリハーサル場面とその放映を見せてから、自分の撮った映像を見せるとハッキリしたろう。

黒澤 眞さん「クロアチア紀行 後編」10分 (HDV)



モンテネグロのコトル旧市街からボスニアヘルツゴビナのモスタルに向い、次いでプリトヴィッツ国立公園

で雄大な滝を楽しみ、最後は首都ザグレブを訪れます。評：素晴らしい景色だったが、現地の人々の生活音も欲しかった。現場音をナレーションより10デシベル下げると雰囲気を伝えられる。(会員の一人：ナレーションが大きくシャベリ通しで、騒々しい。)

加藤 須満子さん「Skypeで知るアメリカ大陸北上」



8分56秒 (HDV) アメリカに住んでいる長男家族が車で大陸を北上。その間メールで写真が届き、スカイプで様子

子が分かる。80歳近い私たちもその手段を利用できている。評：新しいスタイルの作品で、思った以上

にスカイプが遠い家族と写真も使っていい雰囲気を感じ出している。

岩澤 初男さん 「特製の三脚や道具で花の撮影」



8分50秒 撮影に使う特製の三脚や道具を作り、庭の花をいろいろな角度から撮影した。また、ICレコーダー

を首にかけて音楽を流しながら撮影し、“現地音楽”のBGMとした。**評：**いろいろなアイデアで高さを変えたり面白かったが、音楽がうるさかった。三脚を実際にどう使うのか見たいし、その上で実際に撮って見せるとスゴいなあとなる。局でも評判がいいので、更にいろいろ面白い物を作ってください。

岡山 正一さん 「インコのテレちゃんの芸」 5分



私が歌を唄うとテレちゃんが合いの手を打ち、「お手、反対の手、せんべいのお預け」なども動作します。ただ、握手は難しく、バランスを取るため親指に噛み付きます。

評：お手、お代わり、せんべいを手で持って食べる、スゴいなあ。階段を飛ばかと思うと歩いて登る、面白い！

伊藤 幸晴さん 「和船作り」 6分



地元ケーブルテレビにて毎月放映してもらっている「和船作り」の様。9月に放映された分です。

評：素人は我慢できずに撮影を中止するが、これは粘ってそれを克服して仕上げており、プロの腕だ。インタビューで頭を切らないように。

4. 交流クラブからの寄贈作品の鑑賞



NHK ビデオクラブ札幌支部から贈られた「映像コンクール」の**最優秀賞・斉藤勝宏さん**の作品「青春の喜びを胸に」を鑑賞させて頂きました。

5. 交流クラブの会報類を回覧

札幌支部報 9、10月号、金沢 VCC 通信 10月号、しずおか SAVCS 通信 9月号、NHK 事務局通信 No.74号を回覧しました。

みんなの広場



現状維持

石原 恙逸

本格的にビデオ作品を作ろうと思ったってから早や十二年の歳月が過ぎた。その間、気に入った作品も出来ぬまま齢を重ねて、八十路に差し掛かった今日この頃。体の彼方此方がたつき始め、従来からの心臓疾患と合わせて、足腰の痛みにリハビリに通う毎日。ビデオ作品の制作に支障をきたしつつある。

最近の話題と云えば、多岐にわたる記録媒体、それに対応する編集ソフト、パソコン等にはどんな性能が必要なのか等々、何と頭の痛いことか。老骨に鞭打つ日が続きそうであるが、私はまだ暫くは、現状のDVのままで行こうと思っている。

12月例会のお知らせ

12月23日(木・祝日)午後1時30分～5時

気ぜわしい年末のため、第4土曜日を繰り上げて23日の休日に行います。今年最後の例会ですので、撮影会の作品を初め、皆さんの力作を持ち寄って、賑やかな会に盛り上げましょう！

なお、**来年1月22日(土)予定の新年会**への出席予定をお訊ねしますので、お心積もりをお願いします。

(編集後記)今日の神代植物公園での撮影会は如何でしたか?12月例会では撮影会の作品を優先で発表して頂きますので、5分以内にまとめてください。あとで「撮影会作品集 No.8」を作成し、交流クラブへの寄贈と、希望会員への頒布を行います。

(渡辺 實 記)